

東京藝術大学 & 延世大学校音楽学部 交流演奏会

～シューベルトに寄せて～



TOKYO UNIVERSITY OF THE ARTS & YONSEI UNIVERSITY
JOINT CONCERT
～ revering F. SCHUBERT ～

演奏会Ⅰ 2018. 11.10 [土]

モーツァルト

ピアノと管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 K. 452

渡邊 健二 (Pf) 小林 知永 (Ob) 新居 遥輔 (Cl)
ジョン・ジウォン (Hr) ジャン・ヒョンジュ (Fg)

シューベルト

4手のための幻想曲 へ短調 作品 103, D 940

ハン・ヨンラン 渡邊 健二 (Pf)

ピアノ三重奏曲 第2番 変ホ長調 作品 100, D 929

多賀谷 祐輔 (Pf) キム・ヒョンア (Vn) ヤン・ソンウォン (Vc)

演奏会Ⅱ 2018. 11.11 [日]

シューベルト

弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調 作品125-1, D 87

清水 高師 (Vn) 山田友里恵 (Vn) イ・シンギュ (Va) 山本大 (Vc)

岩の上の羊飼い 作品129, D 965

横山 和美 (Sop) 新居 遥輔 (Cl) ハン・ヨンラン (Pf)

八重奏曲 へ長調 作品166, D 803

清水 高師 (Vn) 山田友里恵 (Vn) イ・シンギュ (Va)
山本大 (Vc) イ・ダギョム (Cb)

新居 遥輔 (Cl) ジャン・ヒョンジュ (Fg) ジョン・ジウォン (Hr)

《両日共通》

15:00 開演 [14:30 開場] 東京藝術大学音楽学部 第6ホール

入場無料 (要入場整理券) *入場整理券は、当日 14:00 から音楽学部守衛所前にて、お一人様1枚ずつ配布予定です。

※ 満席の場合はご入場いただけませんので、ご了承ください。就学前のお子様の同伴、入場はできませんので、ご了承ください。
スケジュール、曲目、出演者等は都合により変更となる場合がございます。



東京藝術大学



YONSEI UNIVERSITY

- お問い合わせ：東京藝術大学演奏芸術センター TEL：050-5525-2300
- 主催：東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター
- 助成：東京藝術大学音楽学部同声会／東京藝術大学音楽教育振興会／東京藝術大学芸術国際交流基金
- 後援：駐日韓国大使館 韓国文化院

ご挨拶

韓国で最も伝統のある大学のひとつ、延世大学校音楽学部との交流演奏会は今回で3回目を迎えます。澤和樹本学学長と、国際的に活躍するチェリスト、ヤン・ソンウォン教授との親交をきっかけに始まったこの交流が継続して行われることに、深い意義と喜びを感じています。今回は「シューベルトに寄せて」と題して2種類のプログラムを2日間ずつ、11月10日、11日と本学第6ホールで、13日、14日は韓国ソウル特別市、延世大学校音楽学部で上演いたします。

数日間にわたって両国の教員・学生がリハーサルやコンサートを共にし、その中から創造されるフレッシュな音楽にどうぞご期待ください。

東京藝術大学音楽学部長 迫昭嘉



清水 高師 ヲイオリン

徳永茂氏、鷺見三郎氏に学び10歳でNHK交響楽団と共演。ヤッシャ・ハイフェッツ、ミシェル・オーケレル、イブラ・ニーマン、ユーディ・メヌーイン、サタン・ミルシュタインに師事。これまでにイギリス、フランス、ドイツ、オーストリア、オランダ、スペイン、イタリア、ロシア、ルーマニア、ポーランド、ウクライナ、ブルガリア、モンテネグロ、モルドヴァ、メキシコ、アメリカ、シンガポール、中国各地のオーケストラと共演、24カ国で公演する。韓国 KBS 交響楽団、ソウル市立交響楽団との共演もある。13カ国で国際コンクール審査員を務め、又12カ国の音楽大学でマスタークラスを行う。東京藝術大学音楽学部教授。



キム・ヒョンア ヲイオリン

韓国ソウル生まれ。5歳よりヴァイオリンをはじめ。米国、ヨーロッパ、韓国で広く活動し、フィラデルフィア管弦楽団、フィラデルフィア室内管弦楽団、サンクトペテルブルク室内管弦楽団、カンマーフィル室内管弦楽団、上海交響楽団、韓国 KBS 交響楽団、ソウル・フィルハーモニック、セジョン・ソロイストなど数々の有名なオーケストラやアンサンブルと共演。フィラデルフィア管弦楽団コンクール、ティボー・ヴェルカ国際ヴァイオリンコンクール入賞。カーティス音楽院、ジュリアード音楽院卒業。NY州立大学ストーニーブルック校で博士号取得。使用楽器は1737年製 Antonio Stradivarius Count D & Armaille。現在、延世大学校教授。



渡邊 健二 ピアノ

1954年生まれ。東京藝術大学、同大学院修了。第43回日本音楽コンクール第1位。78年～83年ハンガリー、リスト音楽院に留学。その間、ミュンヘン国際コンクール、第1回日本国際音楽コンクール、リスト・バルトーク国際コンクールに入賞。リスト作品の精神的理解を深め、その普及に努めることをライフワークとしている。現在、東京藝術大学教授として教鞭をとる傍ら、日本を代表するリストのスペシャリストとして、演奏、音楽雑誌への寄稿、講座、コンクール審査等を行っている。86年リスト記念メダル（ハンガリー政府）、92年「空の日」芸術賞（日本航空協会）、2018年ハンガリー国功労勲章オフィサー十字型受賞。（財）カワイサウンド技術・音楽振興財団理事、日本ピアノ教育連盟副会長・常務理事、日本ソルフェージュ研究協議会会長、日本音楽芸術マネジメント学会副理事長。



ヤン・ソンウォン チェロ

世界的ソリストおよび室内演奏家。EMI-Korea の専属アーティストで、コダーイを収録した彼のファーストアルバムは、2003年2月にはグラモフォン紙の“the editor's choice of the month”、そして2003年12月には英国グラモフォン紙の“critic's choice of the year”に選出、パリ国立高等音楽舞踊院卒業後、アメリカのインディアナ大学でヤー・シュ・シュタルケルの助手を務め、現在は延世大学校教授。英国王立音楽院客員教授。またフランスのシャトー・ド・ラ・ブルデジエールで行われるオウオン音楽祭の芸術監督を務めている。



多賀谷 祐輔 ピアノ

1985年広島県市生まれ。東京藝術大学音楽学部附属高校、同大学を経て、大学院修了。高校在学中、フィナーレ・リグレ市バルマ・ドーロ国際コンクールにて第1位。大学在学中、学内にてアリアドネ・ムジカ賞、同声会賞を受賞。ピアノ、室内楽を小嶋素子、辛島輝治、渡邊健二、ゴールドベルク山根美代子、山崎伸子の各氏に、フォルテピアノを小倉貴久子氏に師事。大学院在学中の2008年、文化庁新進芸術家海外留学制度によりアムステルダム音楽院に留学。ヴィレム・ブロンズ、長岡純子両氏に師事。スターリー・ホッホランド氏にフォルテピアノを師事。2012年、ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクールにピアノトリオにて出場、第1位。褒賞としてザルツブルク・ミラベル宮殿にて二晩の演奏会を行った。現在、東京藝術大学非常勤講師。



ハン・ヨンラン ピアノ

ソウル芸術高校と延世大学で学んだ後、延世大学校の修士号を取得、フライブルグおよびザールブリュッケンでさらに研鑽を積む。イタリアのセニガリア国際ピアノコンクール、ヴィオッティ国際音楽コンクールにおいて優秀な成績を取ったほか、ドイツ、イタリア、フランス、アイルランド、キリシヤ、オーストリアなど世界各地でソリストとして活躍。韓国 KBS により、ソアラバム「韓国アーティスト」を制作。現在、延世大学校教授。



ヴァイオリン 山田 友里恵



チェロ 山本 大



オーボエ 小林 知永



クラリネット 新居 遥輔



ソプラノ 横山 和美



ヴィオラ イ・シンギュ



コントラバス イ・ダギョム



ファゴット ジャン・ヒョンジュ



ホルン ジョン・ジウォン

交通のご案内

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

- JR上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分
- 台東区循環バス「東西めぐりん 谷中行き」

2 上野駅入谷口 → 5-1 東京藝術大学下車 (30分間隔)

※駐車場はございませんので、お車のご来場はご遠慮ください。

東京藝術大学 & 音楽学部構内図

